

平成25年度一般会計補正予算は 7億2653万円

総額 約297億円

24年度各会計決算認定議案など28議案等を審議
平成25年第3回(9月)定例会は9月2日に招集され、9月25日までの24日間の会期で開催されました。

歳入予算として、国からの「地域の元
気臨時交付金」や昨年度会計の純繰越
金等を増額し、歳出予算から議員報酬
はじめ特別職並びに職員の給与減額を
行った結果、新たに次の事業などが行
われることになった。

- ・公共施設等整備基金積立 5億円
- ・財政調整基金積立 2億円
- ・側溝整備事業 1億628万円
- ・情報系パソコン購入 2358万円
- ・天田交差点改良事業 1980万円
- ・交通安全施設整備事業(生活道路対策ゾーン30) 469万円



側溝整備事業



ゾーン30(イメージ)

平成24年度一般会計歳入歳出決算認定

審査に当たっては、本会議2日目に「決算審査特別委員会の設置」が上程され、全会一致でこれを可決し、以後同委員会において慎重に審査を行った。(詳細はP5「決算審査特別委員会報告」)

平成24年度一般会計決算は、歳入総額303億4028万9千円、歳出総額288億7693万8千円となった。

採決に当たっては、賛成、反対の両立場から積極的な討論がなされ(討論参照)賛成多数で認定された。

(仮称)総合スポーツセンター体育館 工事請負契約の締結に同意、工事本格着工へ

かねてから計画が進んでいる(仮称)総合スポーツセンター体育館新築工事に関して、このたび入札が執り行われ議会に同意が求められた。

27年9月完成を目指して本市の大型プロジェクトが実質的に動き出すことになる。

金額はそれぞれ、建築本体工事37億5900万円、電気設備工事6億5100万円、機械設備工事10億1115万円である。委員会での長時間にわたる審査を経て、全会一致でこれに同意した。これにより各企業体と正式な工事請負契約を締結し、現在の予定では、11月着工、平成



完成予想図